

第41回FM桐生番組審議会議事録

【日時】平成25年5月16日(木曜日) 19時30分から20時30分

【場所】桐生ガスプラザ3階会議室

【出席者】番組審議会委員：宝田恭之、片所寿雄、飯野マリエ、岡野紀子、中村昌也、茂木理亨
FM桐生：坂田道信

【欠席】番組審議会委員：山田陽子、星野尚香
FM桐生：塩崎泰雄、小保方貴之、宮坂敦子

1、開会 議長 宝田恭之

2、挨拶

3、資料等配布物の確認

1. 次第

2. 次回試聴用CD 第2,4週水曜 19:06～市民制作番組ギミアブレイク「さぶかるまにあ」
(パーソナリティー まっちゃん、やてん、さいだ一、DNF、しげ)

4、報告事項【報告 FM桐生】

a) エリア拡大の進捗状況について。

- エリア拡大の件、アンテナ移設を目指して総務省に申請中。

b) 4月からの新番組について

- 番組表を発行した。
- アンカンミンカン(みどり市出身の芸人)の新番組「まじうれ」紹介。スポンサーがついた
- ラジオ番組制作ドキュメンタリー「みんなラジ」FM桐生で公募した5名参加

c) 「みんなラジ」ワークショップ開催

- 市民からネットで参加者を募り、ラジオ番組制作のドキュメントをラジオ番組に。
- 市民製作枠が幅をひろげている「さぶかるまにあ」

d) その他(参加報告)

- JCBA 関東地区
- 5/30(木) 関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会総会
- 防災分科会メンバとしてパネルディスカッション参加

5、聴取番組

3. 第2,4週水曜 19:06～市民制作番組ギミアブレイク「さぶかるまにあ」
(パーソナリティー： まっちゃん、やてん、さいだ一、DNF、しげ)

- 共感をもてる番組
- 落ち着いて聴けた今までは力がはいつてきいていた
- 中身をあまり覚えていないインパクトがない番組ではある。
- 昼間のほうが聴くひとが多いのではないか
- どんな年代の方が出演されているか、自分は内容が軽いので気軽に聴ける

【FM 答】市民参加なので出演者の、仕事が終わった後製作している午後の番組になっている。
昼間も聴きたいということで再放送を午前中にしている

- 3人までがいいが、それ以上の人数が多いと聴きにくい。人数が多いと仲間内での話しのようになってしまう。他番組では内輪話ばかりで不快なものもある。

- 内輪の話でも内容を客観的にみているので、好感がもてる。
- 不快感はない。聴きやすい番組
- タイトルと内容に違和感がある
- 出演者のトーンとテンポがあっているので飽きなかった。

6、審議事項 聴取番組について委員より意見

a) 番組について委員より意見

- 再放送が多すぎる。一日中毎日聴いていると3回も聴くことがある。
- もっと取材に出てライブ番組が聴きたい。
- おもしろいよね
- よそのヒトにも聴いてもらえるように勧めている
- 桐生のこともいいけれど、ほかの地域ことも聴きたい
- 新聞とラジオでは同じ内容でも伝わり方がちがう。空気感が伝わるのはラジオの良さ、その良さを生かして欲しい。インフォメーション的なものは同じだがライブ感をもっと意識して出して欲しい。

b) 審議委員改選について

- 新委員が参加します
茂木理亨委員、中村昌也委員

7、その他

- 4月の頭に番組内で紹介したら、早朝にも関わらずリスナーが会いに来てくれた。顔がみたかったという事である。コミュニティー放送はとでもリスナーに近い。これはコミュニティー放送の原点ではないだろうか良さでもあり怖いことでもある。良い番組になればいいですね
- 町の中で、偶然見知らぬリスナーとラジオの内容が話題になる事がある。感激する。山の中で声をかけられた事もある。
- 内容によっては日常のイメージで聴かれてしまうと雰囲気壊れることもある
- 取材を待っている人もいる
【FM 答】人手がないときは電話をつなぐこともある。できるだけうかがいたい
- 1年生から6年生までの子供がラジオ出演。親御さんは、最初うまく話せるか不安だったらしいが、子供の成長ぶりをみる事ができたと喜んでいて。次の世代を育てるという点で良い事だと思う。

8、次回開催日程

平成25年7月10日 水曜日 19時 ガスプラザ3階会議室

9、閉会